

中山五月台中学校区 概要

(兵庫県宝塚市 中山台コミュニティエリア)

中山台コミュニティ災害対策委員会

- ・人口約14,000人 約6,000世帯
- ・高齢化率約33% (平成27年3月期住基台帳より)
- ・山間部を削った切土とその土を埋めた盛土の街
- ・3つのロックヒルダムによる土止めで造成された住宅街
- ・広範囲の土砂災害警戒区域があり、地震や土砂災害が想定される
- ・高齢化地域と若年層地域がはっきり分離
- ・大規模災害時には地域外からの勢力による治安対策に不安を抱える



兵庫県宝塚市
第6ブロック
中山五月台中学校区



中山台コミュニティ災害対策委員会のスローガン
～「自分たちの町は自分たちで守る」～

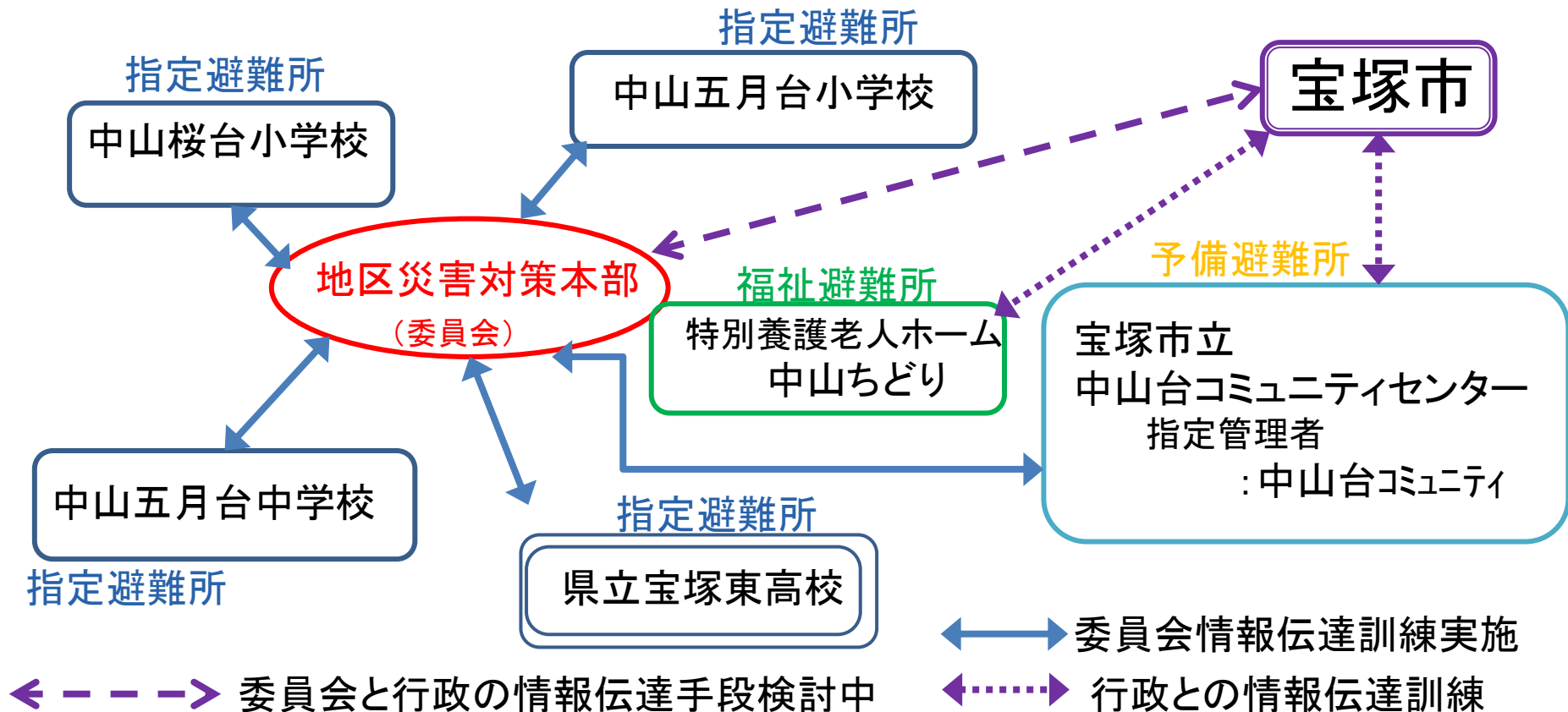


高低差の大きな街並みが大きな特徴

2011年2月、災害対策委員会発足

大規模災害発生時のエリア内連携をスタート
5年間の訓練の成果を**地区防災計画**として完成

2012年から、毎年、大規模避難訓練を実施
エリア内で、地域住民による地区災害対策本部機能訓練を実施





最大の壁

阪神淡路大震災で
大きな被害が
無かったため、
安心神話からくる
防災意識の低さ



防災意識調査アンケートの実施・HUGによる学習会・防災バスツアー・普通救命講習など、たくさんの企画と丁寧な話を重ね、エリア内の防災意識を向上を目指している。

当面の課題

単位自治会ごとに結成されている自主防災組織の活動を充実
手上げ方式で集めた災害時要支援者の支援体制を実動化
発災時の初動の申し合わせを徹底 **公助に頼らない体制を構築**



地域防災計画に
位置付けられた後
宝塚市の
支援に
大きな期待

策定の成果

